

## 平成 30 年度 武雄市立北方小学校校内研究計画

### 1 研究主題

小中連携による、主体的に学び、考え、表現する児童生徒の育成  
～活用する力を育てる算数科学習指導の研究を通して～

### 2 主題設定の理由

本校は、全校児童 364 名、学級数 16 クラス（特別支援学級 4 クラスを含む）中規模校である。

本校ではこれまで、より確かな学力を育成することを目指して、多くの教科・領域において児童同士が教え合い学び合う「協働学習」を計画的に取り入れ、電子黒板やタブレット端末を用いて発表や話し合いを行わせてきた。また、昨年度からは、算数科の学習指導の研究に取り組み始め、西部型授業とともに、「活用力」（特に、既習事項と関連付けて問題を解く力と自分の考えを言葉、式、図、表、グラフなどを用いて数学的に表現する力）を意識した授業実践を重ねてきた。

標準学力調査や全国・佐賀県学力学習状況調査を見ると、算数科の「技能」や「知識・理解」で全国や佐賀県平均と同等あるいは上回る結果が出ている。しかし、「数学的な考え方」や「『活用』に関する問題」では、平均を下回っており、学習したことを使って筋道を立てて考えたり、説明したりすることに課題があると考えられる。

このことから、課題解決したことを書いて説明したり、言葉で分かりやすく説明したりする表現の場の設定を工夫するなど、児童が既習の学習内容や友だちの考えを活用しながら学習を進めていくことができる方途を探りたいと考えた。

以上の理由からは、上記のように研究テーマを設定した。

### 3 研究の目標

算数科において、「活用する力」を意識した授業の工夫を行うことにより、児童が様々な学習過程で学んだことを活用しようとする意欲を高めたり、筋道を立てて考えたり、説明したりすることができる児童の育成を目指す。

### 4 研究の仮説

算数科において、「活用する力」を意識した授業の工夫を行うことにより、児童が様々な学習過程で学んだことを活用しようとする意欲を高めたり、筋道を立てて考えたり、説明したりする力をつけたりすることができるだろう。

## 5 研究の内容と方法

### (1) 小中共通の取り組み

- ① 言語活動を取り入れた授業実践
  - 目指す授業
    - ・自分の考えを整理して明確にするために、説明する活動を効果的に取り入れた授業
    - ・既習の学習内容や友だちの考えを活用して、自分の考えを広げたり深めたりするための話し合い活動を取り入れた授業
    - ・ICT利活用によって、より効果的に説明・話し合い活動を取り入れた授業
- ② 研究授業及び授業検討会の実施

### (2) 各学校での取り組み

北方小学校

#### 【授業作りのポイント】

- ア. 西部型授業の学習過程の中に、「学び合いタイム」を位置づける。  
学び合いタイムは、必要に応じ、ペアや3人組、全体など様々な形態で行う。
- イ. 見通す段階や一人調べの段階で、既習事項を確認するために、キーワードを示したり、映像を見せたりする時間を確保する。
- ウ. 「まとめ」は本時で何を知ったかを、「ふりかえり」では、本時に何ができるようになったかを書かせたり、発表させたりする。

北方中学校

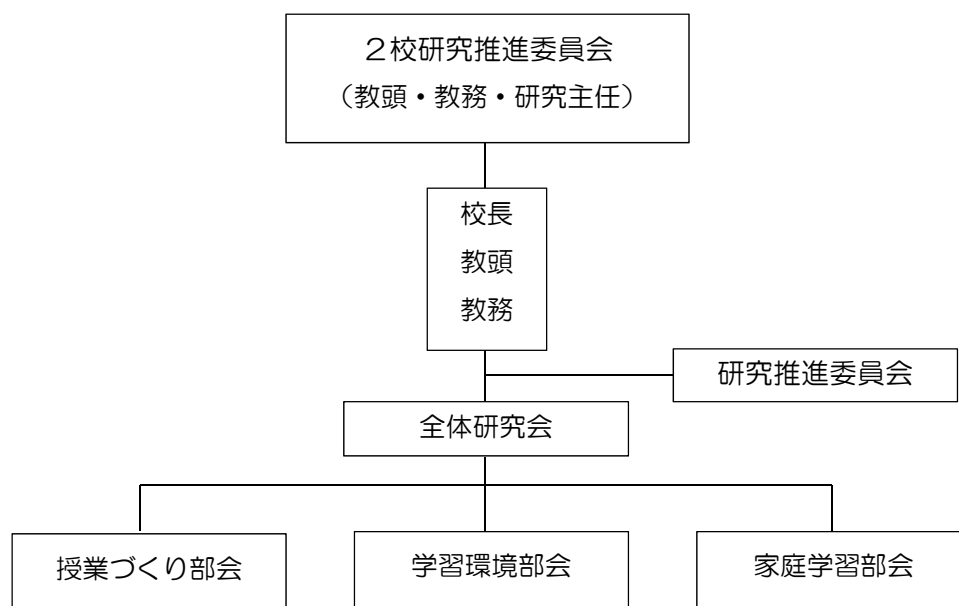
#### 【授業作りのポイント】

- ア. めあてと連動した説明・話し合い活動になっていること。
- イ. 目的や内容、方法が明確な説明・話し合い活動になっていること。
- ウ. 毎時間の授業の振り返りと単元の振り返りが説明する活動によって行われること。

### (3) 授業を支える学習環境

- ① 予習・復習の指導
- ② 家庭学習の指導
- ③ 学習用具準備の指導
- ④ 授業態度等の指導
- ⑤ 学習用語定着の指導
- ⑥ ICTの利活用

## 5 研究の組織



研究推進委員会	校長・教頭・教務・研究主任・研究副主任・推進委員
---------	--------------------------

	授業づくり部会	学習環境部会	家庭学習部会
低学年 G	緒方（2年） 大宅（2年）	松尾あ（特） 泊（教務） 西村（1年）	筒井（養） 杉浦（学び） 松尾み（1年）
中学年 G	福田（3年） 里見（4年） 河内（指導法改善）	富崎（3年） 井原（級外）	栗林（特） 小宮（4年）
高学年 G	川崎洋（特） 深海（6年） 中原（6年）	馬場（5年） 市川（栄）	千代田（特） 川崎美（5年）

※ 特別支援学級担任は、低・中・高いいずれかのグループに入る。

## 6 年間計画

月・日	内 容	
4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体計画・年間計画の作成</li> <li>・研究推進体制の整備 研究推進委員会①（小学校） 小中合同研究推進委員会①</li> </ul>	・事業説明会
5 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の実態把握①…4 月調査結果</li> </ul>	・研究計画書の提出
6 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の実態把握②</li> <li>・小中合同研修会①（6/6 会場：北方中）</li> <li>・全体授業研究会①（ ）年</li> </ul>	
7 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究推進委員会②</li> <li>・小中合同研修会②（北方中へ参観）</li> <li>・1 学期前半のふり返り</li> </ul>	・教育事務所訪問（7/12）
8 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 学期後半以降の指導計画</li> <li>・小中合同研究推進委員会②</li> <li>・小中合同研修会③</li> </ul>	・指定校連絡会
9 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体授業研究会②（ ）年</li> </ul>	
10 月		
11 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体授業研究会③（ ）年</li> <li>・小中合同研修会（11/14 会場：北方小）</li> <li>・先進校視察，研究発表参観</li> </ul>	
12 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 学期後半～2 学期前半のふり返り</li> </ul>	
1 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2 学期後半以降の指導計画</li> <li>・児童の実態把握③…12 月調査結果</li> </ul>	
2 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中合同研究推進委員会③</li> <li>・研究成果についての検討（成果と課題）</li> <li>・次年度の取組計画</li> </ul>	・指定校連絡会
3 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度の研究課題検討</li> <li>・次年度の全体計画，年間計画の策定</li> </ul>	・中間報告書の提出